

## 新潟県教育委員会による第2回「いじめ対策総点検」の実施について（報告）

新潟県教育委員会は、本県の児童生徒に関わるいじめ問題の現状を緊急事態と認識し、生徒をいじめから全力で守る体制づくりといじめ対策の再構築を図っています。その一環として、教育委員会が全県の各校を訪問し、いじめ対策の現状点検と改善指導を行っております。

今回は本年度2回目となります。以下に本校における点検と改善指導を記しました。

### 記

- 1 日時 令和元年11月22日（金）10：00～12：00
- 2 内容 体制確認、協議、グループワーク
- 3 参加者 本校校長、教頭、いじめ対策推進教員、生徒指導部代表、各年次代表、保護者
- 4 指導内容
  - （1）自校体制確認  
組織力の強化、指導力や対応力の向上という観点での本校の体制に関する指導。
  - （2）保護者との連携について  
本校からいじめをなくすために、学校と保護者の協力体制づくりの重要性に関する指導。
  - （3）グループワーク  
事例に基づき、それぞれの項目について意見を出し合いながら問題点や改善策を協議。  
グループワークを参観した保護者の方からの感想と要望。
- 5 まとめ
  - ・法に基づくいじめの理解や対応について職員の理解が進んでいるが、いじめが起こりにくい環境作りについては今後改善していく。
  - ・無記名式アンケートの効果について認識を新たにし、実施方法について今後改善していく。

今回の指導を生かし、今後もいじめを許さない学校づくりに向け、職員間で情報を共有し、組織的に対応してまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。